



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月17日

上場会社名 株式会社 ブロンコビリー

コード番号 3091 URL <http://www.bronco.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹市 靖公

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 古田 光浩

TEL 052-775-8000

四半期報告書提出予定日 平成24年7月26日

配当支払開始予定日

平成24年9月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	4,833	1.4	659	△14.8	667	△14.5	404	9.7
23年12月期第2四半期	4,766	17.5	773	69.4	781	67.7	368	45.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	121.98	—
23年12月期第2四半期	111.14	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
24年12月期第2四半期	7,341	—	5,965	—	81.3	1,799.63
23年12月期	6,967	—	5,625	—	80.7	1,696.86

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 5,965百万円 23年12月期 5,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年12月期	—	20.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	9.4	1,545	12.4	1,560	11.1	830	18.6	250.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期2Q	3,315,000 株	23年12月期	3,315,000 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

24年12月期2Q	53 株	23年12月期	24 株
-----------	------	---------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期2Q	3,314,964 株	23年12月期2Q	3,315,000 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等は、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・平成24年8月6日(月)・・・・・・機関投資家向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、景気停滞から回復の兆しが見えてきたものの、円高の長期化や欧州債務危機の再燃等により、景気動向は不透明な状況で推移しております。外食産業におきましては、昨年の食中毒事件や放射能汚染問題等を受けた「食の安全」に対する不安感は継続して残っております。さらに増税への政府指針等から消費者の防衛意識・節約志向により、経営環境は厳しい状況にあります。

当社では、このような環境の下、「お客様の立場で顧客創造」の企業理念に基づき、客数増を第一に実現すべく、お客様の嗜好の変化に対応した「御馳走レストラン」をテーマに食材の調達力、商品開発と加工力、調理技術、接客サービスの強化で楽しい店作りに取り組みました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は前年同期比1.4%増で、同期間では過去最高となり、四半期純利益は前年同期比9.7%増で増収増益を達成いたしました。

商品面では、「価値+価格」をテーマに1月にランチメニュー、4月にお子様メニュー、6月にグランドメニューの改訂を実施いたしました。1月からのランチメニューの改訂によりビーフ100%の「ステーキハンバーグ(税別580円)」等を導入し、ランチタイムの客数増を図り、ディナータイムでご家族連れのご来店に繋がるように来店されたお客様へ、お会計時にチラシを配付する販促も行いました。こうして来店されたご家族連れのお客様に「お子様メニュー」はご好評をいただき、さらに6月の新メニューでは、「お客様の立場」と「価値+価格」をテーマに客数増と客単価増を図りました。新たなメニューとして「ジューシーワイルドリブローズステーキ」と「プレミアムブロンコステーキ」の導入に加えて、人気メニューの「がんこハンバーグ」のトッピングも充実させました。

販促面では、お食事券が当たる人気のスクラッチカードやお子様会員のキッズクラブでは毎月のお誕生日企画の他、春休み期間にはご家族向けのDM販促を実施し、再来店促進と顧客作りに取り組みました。こうした販促物のデザイン製作を内製化したことで、ローコストかつスピーディにメニュー変更、特別メニューの展開、キャンペーン等を実施できる体制を確立いたしました。

店舗面では、1店舗を出店する一方で、今後収益力の改善を実現するために3店舗の不採算店舗の閉鎖を行い、2012年6月末日現在の店舗数は67店舗となりました。

以上の結果、売上高48億33百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益6億59百万円(同14.8%減)、経常利益6億67百万円(同14.5%減)、四半期純利益4億4百万円(同9.7%増)、1株当たり四半期純利益121.98円(同9.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は73億41百万円(前事業年度末69億67百万円)となり3億73百万円増加いたしました。その主な要因は、流動資産の現金及び預金が3億56百万円増加したこと等によりです。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は13億75百万円(前事業年度末13億42百万円)となり33百万円増加いたしました。その主な要因は、未払金が94百万円及び未払法人税等が46百万円増加した一方、買掛金が61百万円及び短期借入金41百万円減少したこと等によりです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は59億65百万円(前事業年度末56億25百万円)となり3億40百万円増加し、自己資本比率は81.3%(前事業年度末80.7%)となりました。その主な要因は、四半期純利益の増加により、繰越利益剰余金が3億38百万円増加したこと等によりです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、19億47百万円(前事業年度末16億9百万円)となり3億38百万円増加いたしました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は6億73百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益が7億5百万円、減価償却費が1億96百万円あった一方、法人税等を2億37百万円支払ったこと等によりです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は2億16百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得により1億99百万円支出したこと等によりです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は1億18百万円となりました。これは主に、短期借入金の純減額が41百万円及び配当金の支払が66百万円あったこと等によります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年1月18日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,358,433	2,714,674
売掛金	57,312	48,485
商品及び製品	38,821	24,694
原材料及び貯蔵品	132,278	150,119
その他	160,037	156,044
流動資産合計	2,746,883	3,094,018
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,348,980	2,342,373
構築物(純額)	209,378	218,484
工具、器具及び備品(純額)	297,935	298,432
土地	276,207	276,207
その他(純額)	96,875	124,149
有形固定資産合計	3,229,377	3,259,648
無形固定資産	90,077	90,072
投資その他の資産		
差入保証金	579,854	576,727
その他	321,362	320,950
投資その他の資産合計	901,217	897,677
固定資産合計	4,220,671	4,247,399
資産合計	6,967,555	7,341,417
負債の部		
流動負債		
買掛金	232,125	171,119
短期借入金	122,636	81,296
1年内返済予定の長期借入金	10,909	—
未払金	380,729	475,493
未払法人税等	249,502	295,706
賞与引当金	18,340	25,092
販売促進引当金	24,757	23,241
資産除去債務	4,695	3,729
その他	87,537	90,445
流動負債合計	1,131,233	1,166,123
固定負債		
資産除去債務	193,299	192,278
その他	17,962	17,327
固定負債合計	211,262	209,605
負債合計	1,342,495	1,375,728

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	803,337	803,337
資本剰余金	713,337	713,337
利益剰余金	4,112,384	4,450,430
自己株式	△51	△112
株主資本合計	5,629,008	5,966,992
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,948	△1,303
評価・換算差額等合計	△3,948	△1,303
純資産合計	5,625,059	5,965,688
負債純資産合計	6,967,555	7,341,417

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	4,766,494	4,833,952
売上原価	1,287,562	1,310,160
売上総利益	3,478,932	3,523,792
販売費及び一般管理費	2,704,980	2,864,166
営業利益	773,951	659,625
営業外収益		
受取利息	763	937
受取配当金	1,161	1,193
受取賃貸料	10,320	10,320
受取保険金	1,127	5,696
協賛金収入	4,176	4,528
その他	3,291	4,024
営業外収益合計	20,840	26,699
営業外費用		
支払利息	995	378
賃貸費用	9,632	10,591
盗難損失	1,542	5,205
その他	1,554	2,254
営業外費用合計	13,724	18,429
経常利益	781,067	667,895
特別利益		
固定資産売却益	—	1,000
災害保険金収入	—	76,370
特別利益合計	—	77,370
特別損失		
固定資産除売却損	3,378	531
減損損失	—	3,648
投資有価証券評価損	5,850	—
災害による損失	—	35,171
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	120,408	—
特別損失合計	129,637	39,351
税引前四半期純利益	651,430	705,914
法人税、住民税及び事業税	330,730	282,324
法人税等調整額	△47,738	19,245
法人税等合計	282,992	301,569
四半期純利益	368,438	404,345

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	651,430	705,914
減価償却費	200,549	196,507
減損損失	—	3,648
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,285	6,752
販売促進引当金の増減額(△は減少)	△3,841	△1,516
受取利息及び受取配当金	△1,924	△2,130
支払利息	995	378
固定資産除売却損益(△は益)	3,378	△468
投資有価証券評価損益(△は益)	5,850	—
災害保険金収入	—	△76,370
災害損失	—	35,171
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	120,408	—
たな卸資産の増減額(△は増加)	21,563	△3,714
売上債権の増減額(△は増加)	△8,267	8,827
長期前払費用の増減額(△は増加)	6,063	3,334
仕入債務の増減額(△は減少)	△62,994	△61,005
未払金の増減額(△は減少)	18,865	31,123
未払消費税等の増減額(△は減少)	21,799	17,412
その他	△34,692	△30,656
小計	947,471	833,207
利息及び配当金の受取額	1,924	2,130
利息の支払額	△1,035	△369
法人税等の支払額	△332,839	△237,786
災害保険金の受取額	—	76,370
営業活動によるキャッシュ・フロー	615,521	673,552
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△21,485	△19,860
有形固定資産の取得による支出	△216,562	△199,257
有形固定資産の除却による支出	△853	△2,359
無形固定資産の取得による支出	△12,639	△2,304
差入保証金の差入による支出	△794	△14,807
差入保証金の回収による収入	—	3,050
預り保証金の受入による収入	—	5,820
建設協力金の回収による収入	12,424	14,884
保険積立金の積立による支出	△1,621	△1,621
投資活動によるキャッシュ・フロー	△241,531	△216,454
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	19,800	△41,340
長期借入金の返済による支出	△33,305	△10,909
社債の償還による支出	△16,000	—
自己株式の取得による支出	—	△61
配当金の支払額	△66,404	△66,606
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,909	△118,917
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	278,080	338,180

(株)ブロンコビリー(3091) 平成24年12月期 第2四半期決算短信

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
現金及び現金同等物の期首残高	1,310,395	1,609,197
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,588,475	1,947,378

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。